

シティプロモーション・スポーツ調査特別委員会 案件一覧

(令和6年9月24日開催分)

所管事務報告 8件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
企画経営部	1	大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和6年7月・8月）等について	4	伊藤 広聴広報課長
	2	新たな大田区シティプロモーション戦略等の策定について（9月）	5	
スポーツ・文化・国際都市部	3	スポーツ健康都市宣言記念事業「第11回おおたスポーツ健康フェスタ」の実施結果について	5	千葉 スポーツ推進課長
	4	スポーツ健康都市宣言記念事業「第41回大田区区民スポーツまつり」の実施について	6	
	5	「読売巨人軍創設90周年記念」大田区との連携事業の実施について	7	
産業経済部	6	令和6年度大田区・品川区連携事業の実施について	4	元木 商業・観光振興担当課長
	7	地域と協働した観光魅力発信事業の実施について	5	
	8	大田観光協会の取組について（実施結果）	6	

大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和6年7月・8月）等について

1 シティプロモーション推進事業について

子育て世帯や若者をメインターゲットとする区の施策や地域資源の広報PR等を通じて、区民の定住性の向上とともに、住む場所・働く場所・学ぶ場所・訪れる場所として選ばれるまちの実現に向けた情報発信を更に強化していく。

2 大田区シティプロモーションサイト「ユニークおおた」及びSNSの実績

(1) サイトビュー数（月末時点）

・「ユニークおおた」の閲覧状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総ビュー数	39,744	41,158	30,170	31,789	30,367	-	-	-	-	-	-	-

・特集記事について



7月22日に「渋沢栄一が描いた理想のまち 田園調布を歩く」を、8月30日に区内のつけ麺の店を紹介する「残暑は「つけ活」、レッツつけ麺！ 大田区のラーメン街道、環八周辺のつけ麺を味わい尽くす！」を公開。



(2) SNSのフォロワー数（月末時点） ※カッコ内は前月比

SNSアカウント名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
X (旧Twitter)	2,586	2,665 (79)	2,693 (28)	2,718 (25)	2,743 (25)	2,757 (14)	-	-	-	-	-
Instagram	1,349	1,363 (14)	1,384 (21)	1,393 (9)	1,407 (14)	1,425 (18)	-	-	-	-	-
Facebook	796	808 (12)	812 (4)	815 (3)	819 (4)	819 (0)	-	-	-	-	-

・Xの人気記事（8月末時点）

<p>学校給食展 揚げパン</p> <p>投稿日:7月29日 インプレッション数:12,984 いいね数:32</p> 	<p>水遊びができる公園3選</p> <p>投稿日:7月8日 インプレッション数:5,659 いいね数:56</p> 	<p>多摩川園 大山すべり</p> <p>投稿日:7月9日 インプレッション数:2,800 いいね数:17</p> 
--	---	--

・ Instagram の人気記事（8月末時点）

水遊びができる公園3選	ユニークおおた川柳 花火	多摩川河川敷
投稿日:7月 23 日 再生数:2,137 いいね数:74	投稿日:8月 15 日 インプレッション数:657 いいね数:79	投稿日:8月 19 日 インプレッション数:412 いいね数:56
		

(3) 庁内連携を強化し取り組むシティプロモーション・情報発信の強化の事例

・ ふるさと納税返礼品

ふるさと納税返礼品の拡充に伴い、総務課と連携して、区の魅力ある資源を活用した返礼品を紹介する記事を公開。

【広報媒体】ユニークおおたサイト



・ 防災啓発動画

区長が防災備蓄品をチェックしている様子などを紹介した動画を秘書担当、防災危機管理課と共同制作し、防災意識の向上等に向けた情報発信の強化に取り組んだ。

【広報媒体】区報9月1日号、区公式X、区公式YouTubeチャンネル



・ 区民スポーツまつり

スポーツ推進課が発行するプログラムに、ユニークおおたサイト及びSNSのリンクを掲載し活動の周知を図った。

【広報媒体】区民スポーツまつり プログラム



・ 新連載 大田ものづくり ROOKIES

産業振興課と連携して、区内の魅力あふれるものづくりに携わる若手従業員の具体的な仕事内容や職場環境、日々感じていることなどをインタビュー形式で紹介する記事を新企画として公開。

【広報媒体】ユニークおおたサイト



新たな大田区シティプロモーション戦略等の策定について(9月)

シティプロモーション・スポーツ調査特別委員会 令和6年9月24日
企画経営部 資料5番
所 管 広聴広報課

1 第1回大田区シティプロモーション戦略推進会議の開催について

- (1) 開催日時
令和6年9月9日(月) 午前10時から正午まで
- (2) 開催場所
大田区役所本庁舎5階 庁議室
- (3) 主な内容
ア 新たな大田区シティプロモーション戦略の策定について～戦略の概要～
イ 大田区ブランドメッセージ・ロゴマークについて
- (4) 大田区シティプロモーション戦略推進会議委員
次頁のとおり

◆ 大田区シティプロモーション戦略推進会議 委員名簿

	氏名	所属等	区分
1	酒百 宏一	東京工科大学 教授/デザイン学部長	学識経験者
2	松田 朋春	プランナー/詩人	有識者
3	中井 宏好	東京商工会議所 大田支部	関係機関、団体等
4	吉崎 彰	一般社団法人 大田工業連合会	関係機関、団体等
5	河野 玄	大田区商店街連合会	関係機関、団体等
6	小林 千加史	東京都公衆浴場業生活 衛生同業組合 大田支部	関係機関、団体等
7	細島 道博	日本航空株式会社	関係機関、団体等
8	佐々木 香	全日本空輸株式会社	関係機関、団体等
9	渡邊 美穂	京浜急行電鉄株式会社	関係機関、団体等
10	平林 武久	東急電鉄株式会社	関係機関、団体等
11	辻内 敏眞	東京モノレール株式会社	関係機関、団体等

	氏名	所属等	区分
12	鶴田 勇一	日本工学院専門学校	関係機関、団体等
13	多田見 茂	公益財団法人 大田区産業振興協会	関係機関、団体等
14	盾石 凉子	一般社団法人 大田観光協会	関係機関、団体等
15	淵脇 久子	公益財団法人 大田区文化振興協会	関係機関、団体等
16	大山 峻広	公益財団法人 大田区スポーツ協会	関係機関、団体等
17	末安 広明	シティプロモーション・スポーツ 調査特別委員長	区議会議員
18	えびさわ 圭介	シティプロモーション・スポーツ 調査特別副委員長	区議会議員
19	齋藤 浩一	企画経営部	区職員
20	井上 隆義	スポーツ・文化・国際都市部	区職員
21	梅崎 修二	産業経済部	区職員
22	森岡 剛	こども家庭部	区職員

2 大田区シティプロモーション戦略の基本的な考え方

(1) シティプロモーションの考え方

ア 大田区シティプロモーションの考え方

大田区のシティプロモーションとは、地域ブランディングを刷新し、内外にまちの魅力を発信することで、区のイメージや価値を高め、人やモノなどを呼び込み、地域経済の活性化や住民協働の醸成などにつなげる活動であり、広報活動やPR活動を行うことなどがその内容である。

イ 大田区シティプロモーションの目的

区民には住んでいるまちへ愛着度や自慢度を増していただき、働く人、学ぶ人、訪れる人には他では得られない価値を感じてもらえること、これらを通じて定住性の向上、転入の促進及び関係人口の創出、地域経済の活性化や住民協働の醸成などにつなげることで、持続可能なまちづくりを行うこと。住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人が笑顔あふれる生活を送れることをめざす。(Well-being)

ウ 大田区シティプロモーション戦略・アクションプランとは

戦略とはめざす目的を達成するために、限られた時間、資源、手段の中で、より効率的で効果的な方法を練り導き出す方策のことを指す。ターゲットに対し、中長期的な視点で俯瞰的にその方策を練る。アクションプランは戦略を実行するうえで、短期的に取り組むことについて具体的に計画するもの。

(2) ブランディングの基本方針

社会情勢の変化や区の地域課題をふまえ、新たな大田区基本構想が策定されたことを受け、持続可能な自治体となるため、将来に向けて区がターゲットに対し発信していくイメージを大田区らしい地域の魅力や強みを最大限に生かし、地域との協力関係を築き、刷新していく。

大田区
らしさ

強み

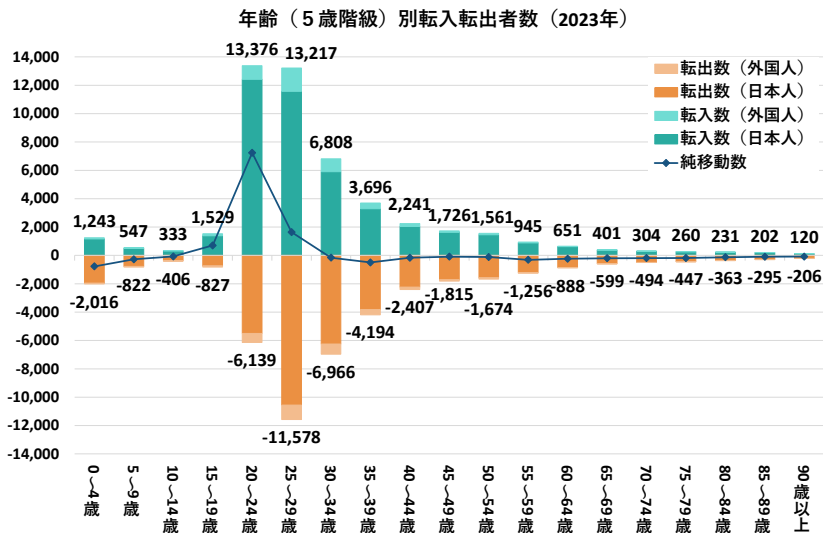
未来志向

3 区の現状と課題

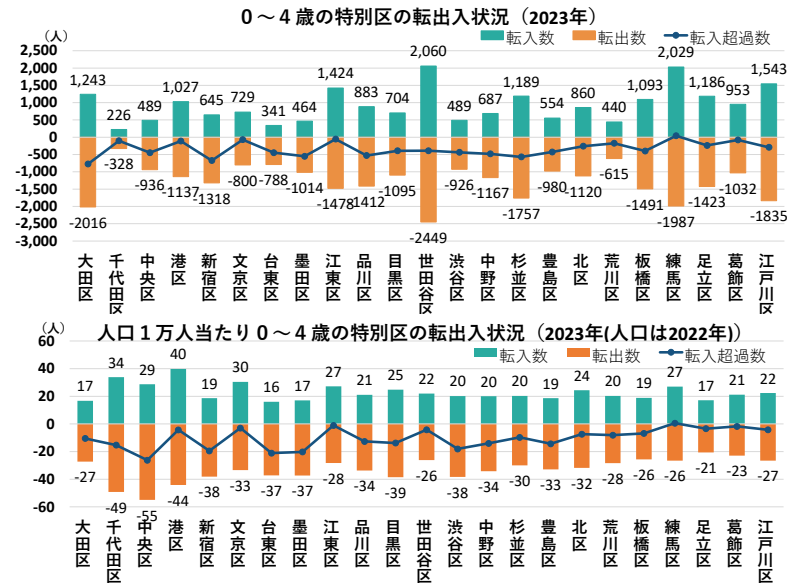
(1) データからみた区の現状と課題

ア 人口動態と子育て世帯の現状～シティプロモーションの必要性～

- 総人口は特別区第3位で、733,634人。(令和6(2024)年1月1日時点、住民基本台帳人口)
- 人口規模は維持が見込まれるが、年少人口(0～14歳)が徐々に減少(令和5(2023)年には74,722人)し、少子高齢化が進む。
- 20～29歳の転入者数が突出して多く転入超過となっており、進学や就職で大田区へ転入する若者が多いとみられる。
- 特に0～4歳(就学前人口)および35～39歳で転出超過となっており、結婚や子育てに伴う世帯が転出しているとみられる。



資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」、東京都「東京都の人口(推計)」



3 区の現状と課題

- 転出先としては、東京都を含む首都圏の都道府県への転出が大多数であり、市区町村別にみると横浜市、川崎市、品川区、世田谷区の順となっている。
- 中でも子育て世帯(子供が1人以上かつ20代～40代の世帯)の転出先は、「横浜市(20.3%)」が最も多い。特別区では、「品川区」「世田谷区」「港区」の順で、近隣の自治体へ多く転出している。(転出者アンケート調査(令和4年4月18日～令和5年6月30日)より)
- データを比較すると、横浜市や川崎市、世田谷区へは転出超過である。

5歳以上の住民の転出先自治体（2020年）

	都道府県		市区町村	
		転出者数（5歳以上）		転出者数（5歳以上）
1	東京都	30,670	横浜市	9,480
2	神奈川県	21,059	川崎市	7,758
3	千葉県	6,527	品川区	5,669
4	埼玉県	5,588	世田谷区	3,569
5	大阪府	2,795	目黒区	1,696
6	愛知県	2,053	さいたま市	1,346
7	福岡県	1,848	江東区	1,236
8	北海道	1,663	名古屋市	1,172
9	静岡県	1,496	練馬区	1,160
10	兵庫県	1,395	福岡市	1,127
	(参考)		特別区合計 (大田区を除く)	25,773

注釈) 5年前の常住地が大田区、現住地が大田区以外の人を「転出者」としている。
5年前の常住地から算出しているため、集計時点で5歳以上の人が対象である。
「東京都」は、大田区内の転出者数を除いた値である。

5歳以上の住民の転入元自治体（2020年）

	都道府県		市区町村	
		転入者数（5歳以上）		転入者数（5歳以上）
1	東京都	31,390	横浜市	8,083
2	神奈川県	16,797	品川区	6,815
3	千葉県	5,451	川崎市	4,959
4	大阪府	4,821	世田谷区	3,551
5	埼玉県	4,781	目黒区	2,407
6	愛知県	3,294	名古屋市	1,762
7	福岡県	2,787	大阪市	1,712
8	兵庫県	2,682	福岡市	1,592
9	北海道	2,325	港区	1,466
10	静岡県	1,733	札幌市	1,324
	(参考)		特別区合計 (大田区を除く)	26,574

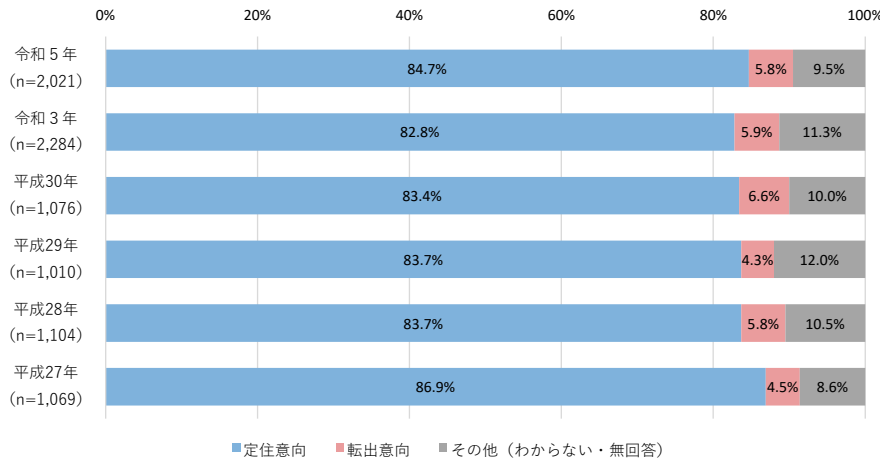
注釈) 5年前の常住地が大田区以外、現住地が大田区の人を「転入者」としている。
5年前の常住地から算出しているため、集計時点で5歳以上の人が対象である。
「東京都」は、大田区内の転入者数を除いた値である。

3 区の現状と課題

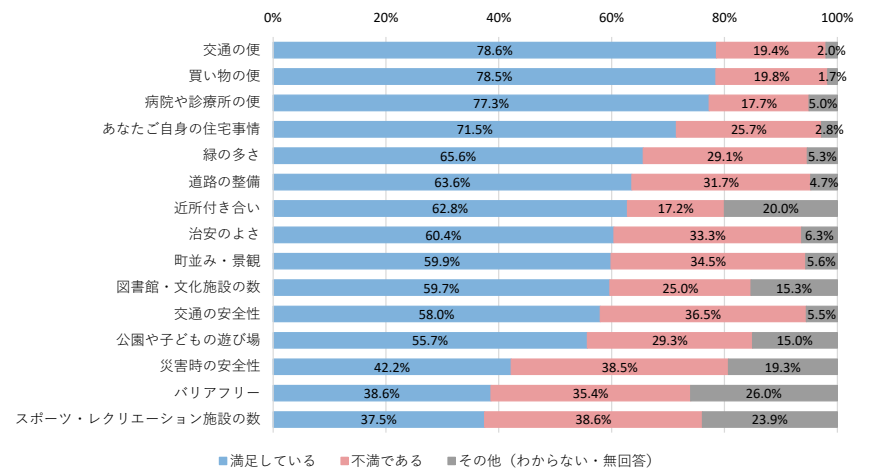
イ 子育て環境の現状～打ち出していける魅力～

- 定住意向(ずっと住み続けたい、当分は住み続けたい)がある区民は5年以上80%台で推移していたものの減少傾向であったが、令和5(2023)年には84.7%に回復した。
- 区民の住環境への満足度は、満足している(満足している、ほぼ満足している)層が「交通の便」「買い物の便」「病院や診療所の便」で高くなっており、生活インフラの利便性への満足度の高さがうかがえる。そのほかでは、「あなたご自身の住宅事情」「緑の多さ」「道路の整備」の項目で高い。

定住意向の経年比較



生活環境への満足度(令和5年度)



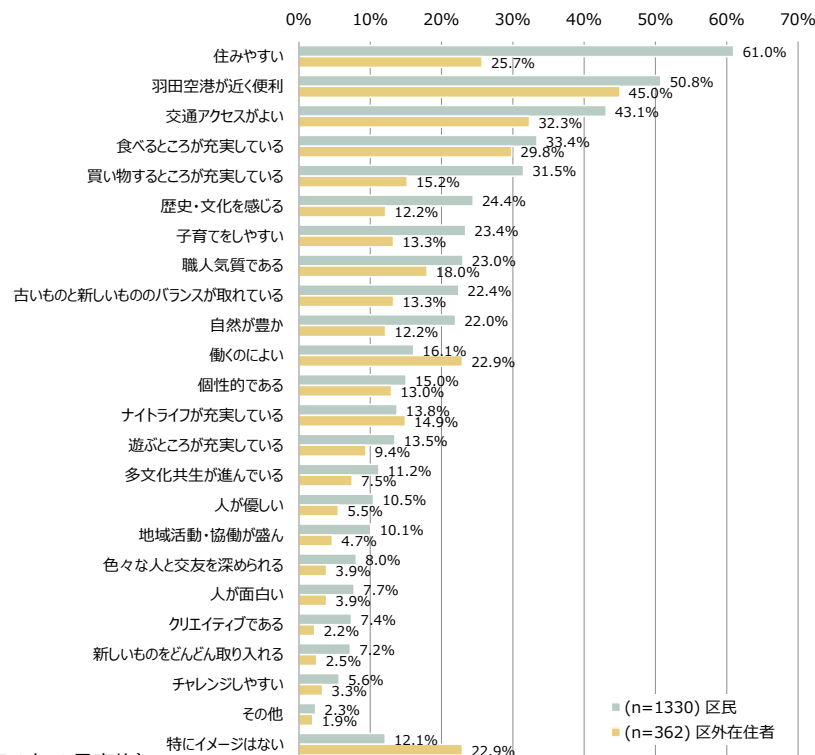
資料) 大田区政に関する世論調査

4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

(1) 区のイメージ

ア 大田区のイメージ

- 区民にとっては、まず「住みやすい」や交通アクセス関連の項目の割合が高い。
- 他には、「食べるところが充実している」「買い物するところが充実している」が3割強、「歴史・文化を感じる」「子育てをしやすい」「職人氣質である」「古いものと新しいもののバランスがとれている」「自然が豊か」が2割強で、イメージが分散。



資料) 区民・通勤通学者向けアンケート (令和6年6月実施)

4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

イ 居住地域のイメージ

- 地域別に上位項目が分散するなどしており、異なる魅力が認識されている。

	1位	2位	3位	4位	5位	(その他特徴的な1位項目)
台地部(田園調布・洗足池)地域	住みやすい(69.7%)	自然が豊か(39.4%)	交通アクセスが良い(35.3%)	子育てをしやすい(32.4%)	歴史・文化を感じる(22.0%)	
馬込・池上	住みやすい(70.7%)	歴史・文化を感じる(41.8%)	交通アクセスが良い(35.3%)	子育てをしやすい(31.0%)	羽田空港が近く便利(21.2%)	人が優しい(17.2%)
大森	住みやすい(64.2%)	交通アクセスが良い(42.2%)	羽田空港が近く便利(40.2%)	買い物するところが充実している(34.3%)	食べるところが充実している(26.5%)	
蒲田	住みやすい(46.6%)	羽田空港が近く便利(44.7%)	交通アクセスが良い(44.3%)	食べるところが充実している(41.9%)	買い物するところが充実している(30.4%)	ナイトライフが充実している(21.3%) 個性的である(17.8%) 働くのによい(16.6%)
多摩川沿い(六郷・矢口)	住みやすい(65.4%)	羽田空港が近く便利(46.4%)	交通アクセスが良い(43.6%)	自然が豊か(37.9%)	子育てをしやすい(25.6%)	
糀谷・羽田・空港臨海部	羽田空港が近く便利(54.0%)	住みやすい(43.4%)	交通アクセスが良い(35.3%)	職人気質である(22.8%)	子育てをしやすい(20.6%) ※「特にイメージはない」も同率	

注釈)60%以上の項目をオレンジ、40%以上の項目を薄黄色で着色し、同一項目を各地域で比較した際に1位の項目は赤字としている。

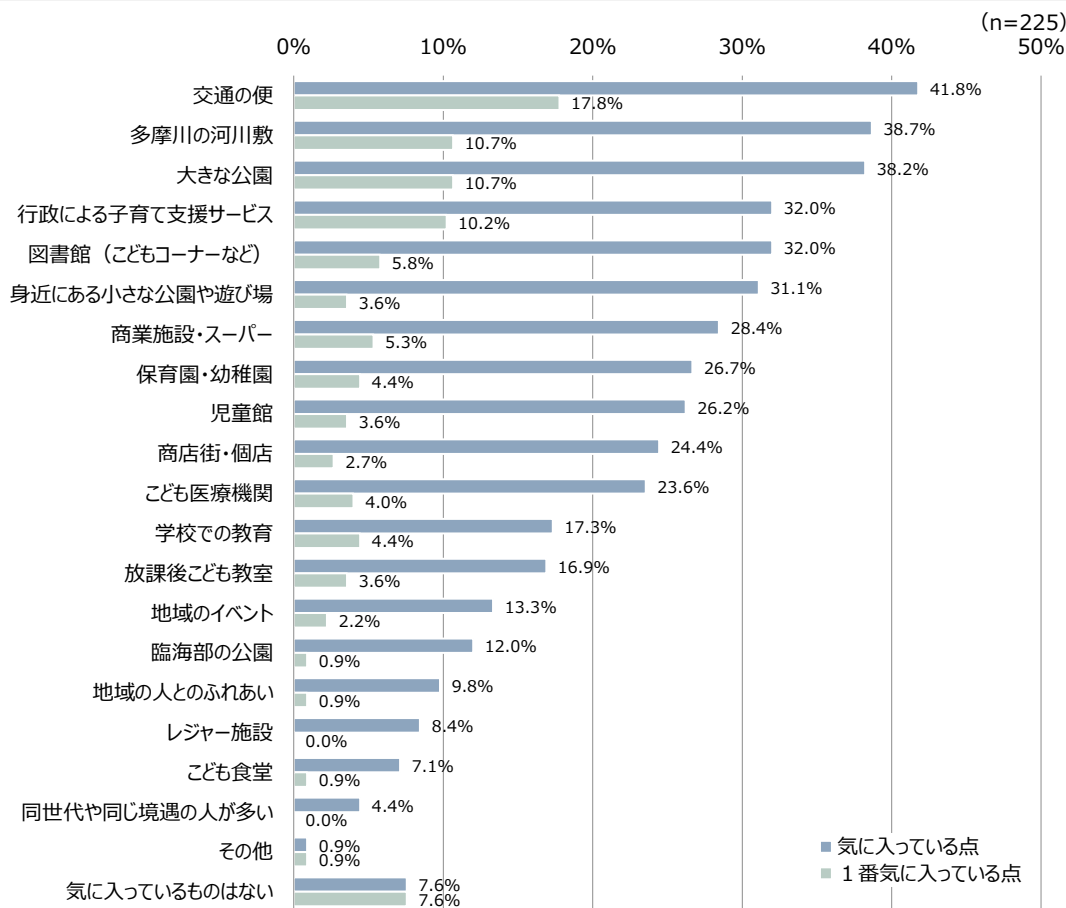
資料) 区民・通勤通学者向けアンケート (令和6年6月実施)

4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

(2) 子育て環境の評価

ア 子育てをする上で気に入っている点(区民のうち高校生以下の子どもと同居している方のみ)

- 1番気に入っている点は分散しているが、「交通の便」「多摩川の河川敷」「大きな公園」「行政による子育て支援サービス」で10%を超えた。



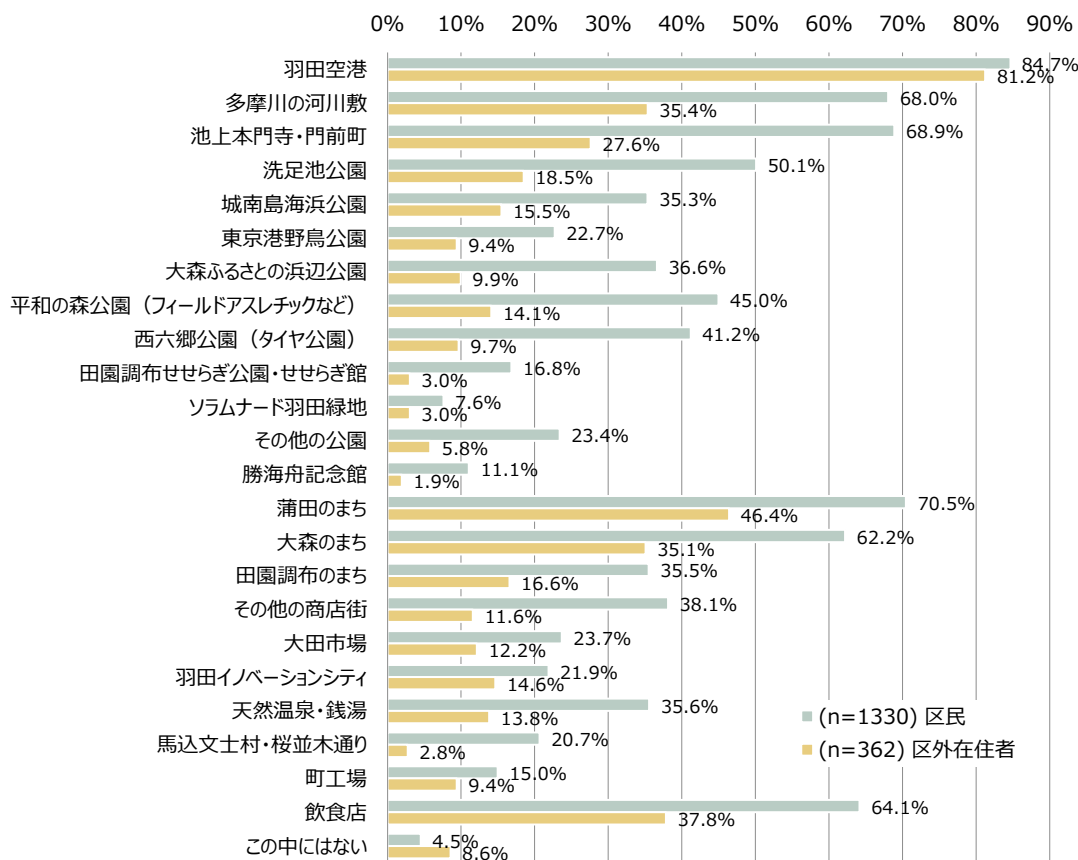
資料) 区民・通勤通学者向けアンケート(令和6年6月実施)

4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

(3) 地域資源の活用状況

ア 区内のスポット・施設等の訪問率

- 交通インフラと位置付けられる羽田空港を除くと、区民と区外在住者の訪問率の差は顕著であり、地元民向けの資源が充実していることがわかる。

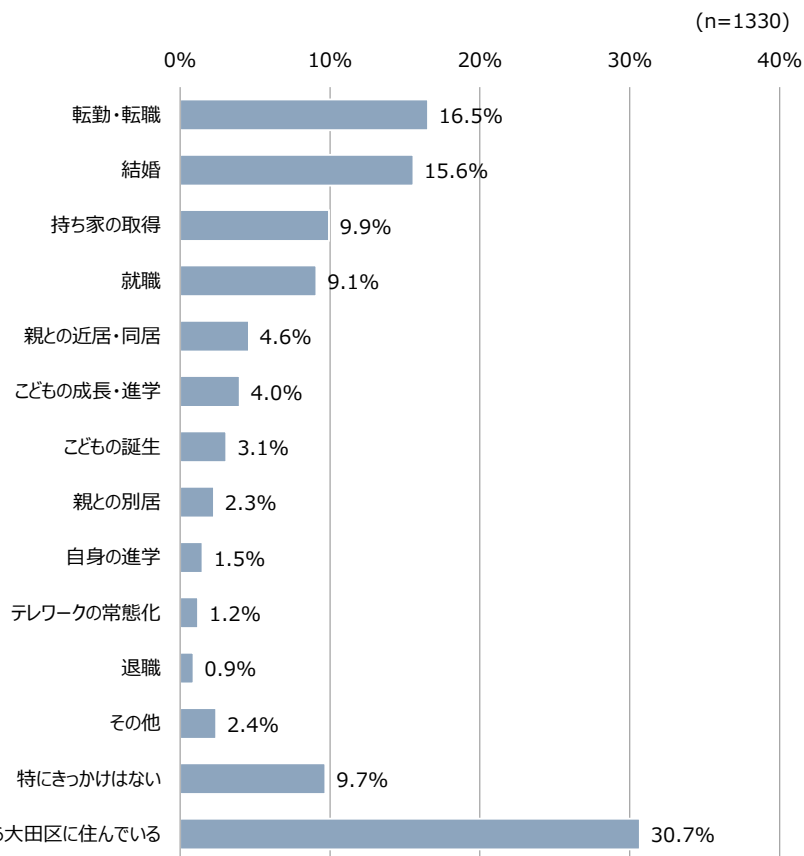


4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

(4) 区への転入や住み続ける理由

ア 区への転入したきっかけ

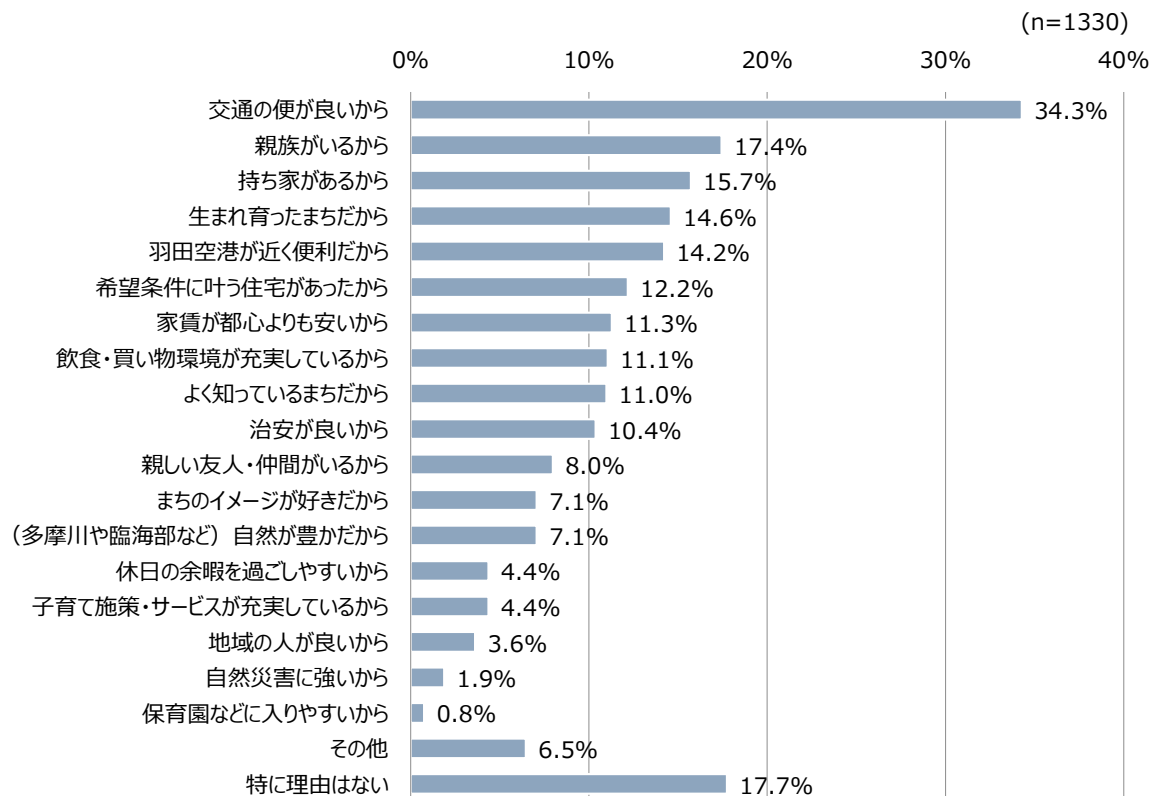
- 区への転入きっかけとして、そもそも「生まれた時・こどもの頃から大田区に住んでいる」が3割と高い割合を占める。
- それ以外の割合としては、「転勤・転職」「結婚」などが比較的高い。



4 区民・通勤通学者による区の地域資源等への評価

イ 区を転入先として選んだ理由・住み続けている理由

- 「交通の便が良いから」を除くと全体的に回答割合が分散しており、区への転入・住み続けている要因は多様である。
- 「親族がいる」といった血縁的理由や、「生まれ育ったまち」といった地縁的理由の順位が比較的高い。



資料) 区民・通勤通学者向けアンケート (令和6年6月実施)

5 区の課題と活用する魅力、方向性

	現状や課題	方向性
区の課題・魅力	<ul style="list-style-type: none"> ① 23区最大規模の人口は維持される見通しだが、0～4歳のこどもがいる子育て世代が流出し、少子高齢化が進む。 ② 地価・家賃は都区部(品川区・世田谷区・港区など)より低く、横浜市や川崎市よりは高い。沿線で見ると「ちょうど良い」位置づけだが、横浜市、川崎市等へは転出超過。 ③ 羽田空港に近く、都心や横浜、(アクアラインにより)千葉方面にアクセスが良く、交通利便性が高い。 ④ 体感治安が悪く、地域での根本原因の解決と、シティプロモーションでの解決の両輪で取り組む必要がある。 ⑤ 製造業事業所数・商店街数・銭湯数は都内最多で、活気ある魅力的なイメージを形成している一方、担い手不足等の課題もある。 ⑥ 多様な公園や水辺環境、児童館など、子育て空間として魅力的な特色を有する。 ⑦ 区内各地域の土地利用や産業、文化が多様であり、一つの区でありつつ様々な顔を持つ。 ⑧ 幼少期から区に住み続けている人や、地縁・血縁きっかけでの転入者が一定数存在する。 ⑨ 歴史や文化とふれあう体験機会が少ない。 	<p>新戦略・ブランディングの基本方針</p> <p>◆コンセプト 生活者志向>インバウンド からスタート</p> <p>◆ターゲット ターゲットを絞り込み、メインターゲットは以下を想定。 ◎子育て世代を中心とした区民や通勤・通学者など区と関係性がある方</p> <p>◆ターゲットへの訴求のため取り込む対象 ◎区の魅力や暮らしを発信する事業者・団体や個人 ◎区の魅力や暮らしの唯一性を作り出す事業者・団体や個人 ⇒産業(工業・商業・観光)や教育・文化、アート・スポーツ等を通じてターゲットに訴求し、まちを活性化し、新しい価値や環境、「コト」や「モノ」をうみだす人々、インフルエンサーになり得る人々</p>
現行戦略の課題	<ul style="list-style-type: none"> ① ターゲットが幅広く、ブランディングによる共感しやすい価値や、戦略的なアプローチが検討されていない。 ② アクションはユニークおたのサイトが一本背負いの状態であり、ターゲットに応じた取組が必要。 ③ アクションがプロモーションそのものに寄っており、ブランディングに基づくコンテンツの検討が弱い。 	<p>新戦略・アクションプランの方向性</p> <p>◆第一段階: 区民や区の事業者・団体等への発信 区民の地域への愛着を高め、定住性を高めることにより転出を食い止める& 転出しては区に戻り、地域で活動してもらえようにする</p> <p>◆第二段階: 区外への発信 区民や区の事業者・団体等に区の魅力を発信してもらい、通勤・通学者や沿線住民、区にゆかりのある方等へ働きかける</p>
社会動向	<ul style="list-style-type: none"> ① コロナ禍以降の働き方や住まい方の変化、その他社会的な要請や価値観の変化を捉えることが必要であり、新しい価値や環境、「コト」や「モノ」をうみだす人々を巻き込んだ取組が求められる。 ② 国全体で少子高齢化・人口減少が加速している中、人口のパイを奪い合うのではなく、地域活性化に貢献する、区が求める人材・団体等を惹きつける地域ブランディングが必要。 ③ 誰でも情報発信できる時代となり、区民・区内団体等との連携がこれまで以上に重要となっている。 	

スポーツ健康都市宣言記念事業

「第11回おおたスポーツ健康フェスタ」の実施結果について

1 事業概要

(1) 目的

だれもが気軽にスポーツを体験できるプログラムを提供し、区民のスポーツ実施率の向上、健康維持・増進を図る。

(2) 日時

令和6年7月20日（土）午前10時から午後4時まで

(3) 場所

大森スポーツセンター

(4) 参加者数

3,051名（延べ）昨年度約5,500名

2 当日の様子

フィットネスモデルの宮河マヤさんによるトークセッション・エクササイズ指導など、スポーツ実施率が低い30～40代の女性をメインターゲットとしたプログラムに加え、元新体操日本代表の熨斗谷（のしたに）さくらさんによる新体操体験会、バスケットボール体験教室、その他ボッチャ等様々なスポーツを体験できるスポーツビュッフェ、親子ダンスなど多世代で楽しめるプログラムを実施し、スポーツへのきっかけづくりにつなげることができた。



エクササイズ指導



新体操体験会

3 参加者へのアンケート

※回答数：200 枚

(1) スポーツ健康フェスタに参加したことで、これまで以上にスポーツに取り組みたいと思いましたが。

→「すでに日常的にスポーツしている」が約 50%、「スポーツはしていなかったが、このイベントを通じ今後も継続してスポーツに取り組みたい」が約 40%となり、スポーツに継続的に取り組む意欲のある人の割合は約 90%となった。

(2) スポーツ健康フェスタに参加してどのような効果がありましたか。

(複数回答可)

→「楽しくて気分が爽快になった」(約 28%)、「健康増進につながった」(約 20%)、「運動不足の解消につながった」(約 11%) など、心身の健康につながる効果についての回答が多数を占めた。

また、「家族や友人とのふれあいの場になった」(約 18%) などの回答もあった。

4 まとめ

(1) 今年度は大田区総合体育館が特定天井改修工事により使用できないため、大森スポーツセンターでの開催となった。昨年度より開催規模を縮小せざるを得なかったが、当日は多くの来場者で賑わいを見せた。

(2) 今回のおおたスポーツ健康フェスタの参加で、健康増進など様々な効果につながる実感とスポーツの継続的な取り組みへの意識を持ってもらうことができた。引き続き、区民のスポーツ継続実施のきっかけと、身体を動かす楽しさを体験できる機会の創出を図っていく。

スポーツ健康都市宣言記念事業

「第41回大田区区民スポーツまつり」の実施について

1 目的

区民の間に広くスポーツへの関心と理解を深め、様々なスポーツ種目に親しむ機会を創出する。子どもから高齢者までが参加できるプログラムを提供し、健康・体力づくり、生きがいづくりを図るとともに、区民相互の交流の契機とする。

2 概要

(1) 日時

令和6年10月14日（月・祝）（実施時間は会場により異なる。）

(2) 場所

大森スポーツセンター、嶺町文化センター、大森ふるさとの浜辺公園ほか
（全45会場）

(3) 実施

主催：大田区、大田区区民スポーツまつり実行委員会

運営：公益財団法人大田区スポーツ協会

(4) 内容

- ・主会場となる大森スポーツセンターでは、リオデジャネイロオリンピック男子4×100mリレー銀メダリストのケンブリッジ飛鳥さんによるかけっこスピードアップ教室に加え、ボルダリングや空手の体験会などを行う。
- ・区内各会場でスポーツの体験会を行うので、それぞれのエリアを周遊して色々なスポーツを楽しむ。
- ・詳細については別添プログラムのとおり。

3 前回の様子（令和5年10月9日）



ボルダリング体験



タグラグビー教室

大森地区

種 目	会 場	開 催 時 間	内 容	備 考
体力測定しよう! (大田区スポーツ推進委員協議会・大田区青少年委員会)	大森第八中学校 (大森西2-21-1)	10:00~15:00	久しぶりに体力測定してみませんか? 体組成測定器による筋肉量や体脂肪の測定や健康体操もあります。	地図 6の10
みんなで楽しむ!カンフーと武術太極拳 初心者無料講習会 (大田区武術太極拳連盟)	池上文化センター (池上4-21-13)	10:00~12:00	美容と健康増進効果のある武術太極拳とカンフー。幅広い年齢の皆様 にスポーツによる健康づくりを体験いただけます。当日参加も可。 申込先: Eメール otaku_taikyokuken@hotmail.co.jp	地図 4の16
フォークダンスとレクリエーションダンス (大田区フォークダンス協会)	池上会館 (池上1-32-8)	10:00~15:00	初めての人も気楽に踊れるフォークダンスとレクリエーションダンス を指導します。ともに踊りを楽しみましょう!講師による指導タイム、 サークルによるデモタイム、リクエスト(希望曲)を踊るタイムの三部構 成です。*革靴や3cm以上のヒールは使用できませんのでご了承ください。	地図 4の18
軟式野球親善試合 (大田区軟式野球連盟)	大田スタジアム (東海1-2-10)	10:00~15:00	軟式野球の試合を通して、地域の親善と健康を保ちます。試合に出場 することはできませんが、観戦をお楽しみください。	地図 6の40
ソフティテニス体験教室 (大田区ソフティテニス連盟)		10:00~15:00	ラケットの握り方から、体験者のレベルに合わせて指導します。マンツーマンによるラリーの練習から、簡単な試合まで体験できます。	
自転車散歩プランづくり ワークショップと散歩体験 (一社) 散歩ネットワーク	青少年交流センター ゆいっつ (平和島4-2-15)	10:00~15:00	散歩とは、日常の中の小さな気づきや出会いを見つけに、散歩のように ゆったりと気の向くままに自転車でまちを巡る楽しみ方です。午前中は、 大田区ならではの伝統、歴史、文化、芸術、四季、自然、食などの魅力ある 散歩プランをチームに分かれて作成し、全体で共有・発表します。午後は 各チームで散歩体験(ランチを含む)を実施し、各ゴール地点で解散し ます。【事前申込制】詳細は二次元コードよりHPをご覧ください!	地図 1の9
親と子の楽しい合気道教室 (大田区合気道連盟)	南馬込文化センター (南馬込3-24-9)	13:00~15:00	合気道は、こどもから高齢者まで誰にでも無理なくできる現代武道で す。合気道は試合を行いません。相手と投げたり、投げられたり、お互い の人格を尊重し、精神的にも高い境地を目指すことを目的としていま す。楽しく学びましょう。	地図 4の13
楽しく遊ぼうバスケットボール (NPO法人ピボットフット)	馬込中学校 (西馬込2-35-6)	10:00~15:00	シュートコンテストやドリブルスキルタイムトライアル等、バラエティに 富んだコーナーで楽しく親子で一緒にバスケットボールを体験してくだ さい。	地図 3の28
姿勢と歩き方教室 (姿勢ウォーキングおおた)	エセナおおた (大森北4-16-4)	10:00~12:00	素敵な姿勢で歩きましょう。ストレッチや歩き方を学ぶことができます。	地図 4の14

調布地区

あつまれ!体力測定・体組成測定・健康相談 (大田区スポーツ推進委員協議会・大田区青少年委員会)		10:00~15:00	ご自分の体力測定を行っていませんか?測定方法はスポーツ庁の新体力 測定に準拠しています。また、体組成測定器で筋肉量や体脂肪のチェッ クもできます。	
ほねつき健康相談 (大田区柔道整復師会)	嶺町文化センター (田園調布本町7-1)	10:00~15:00	区民無料健康増進相談(関節痛・スポーツ外傷)、運動法指導他テーピング による固定指導。	地図 8の15
エクササイズ3種盛! (一社) 田園調布グリーンコミュニティ)		10:00~12:00	昭和歌謡に合わせて踊り、歌って喉を鍛え、ヨガで身体を伸ばし、ピラ ティスでお腹シェイプ!どなたでも参加できます。	
スポーツいろいろ体験ツアー (洗足池ウォリアーズ・KBS-CREW)	洗足池小学校 (南千束3-35-2)	10:00~15:00	いろいろなスポーツにチャレンジしよう!小学生対象(走り方教室・チア リーディング・ヒップホップ・フラッグフットボール・バスケットボール・硬式 テニス) 整骨院体験コーナー:小学生以上。詳細は洗足池ウォリアーズ ウェブサイトに掲載します。 https://warriors-senzokuike.jimdosite.com/	地図 8の21
グラウンド・ゴルフ体験教室 (大田区グラウンド・ゴルフ協会)	東調布公園野球場 (南雪谷5-13-1)	10:00~15:00	こどもからご年配の方まで簡単にグラウンド・ゴルフを楽しむことができ ます。	地図 8の22

蒲田地区

卓球を楽しむ会 (大田区卓球連盟)		10:00~15:00	初心者も安心、貸出ラケットもあります。ラージボールも体験できます。 希望者には指導も行います。ラケットをお持ちの方は持参してください。	
ほねつき健康相談 (大田区柔道整復師会)	区民プラザ (下丸子3-1-3)	10:00~15:00	痛みの相談、テーピングの指導を中心に当日受傷者の手当ても行いま す。	地図 5の17
誰でも踊れる楽しいダンスパーティー (大田区ダンススポーツ連盟)		10:00~15:00	午前の部:初心者対象のダンス講習(幼児・小学生等も含む) 午後の部:全員参加のダンスパーティー(午前の講習会参加者も一緒 に!!) 女性のダンスシューズは必ずヒールカバーを装着してください。	
太極拳をやってみよう (修功会)	蒲田小学校 (蒲田1-30-1)	13:00~15:00	太極拳愛好家による集団演武。太極拳初心者向けの体験会。 日頃運動不足の方、健康が気になる方、太極拳に興味がある方、ぜひご 参加ください。	地図 2の19
運動適正テスト(体力テスト) (大田区スポーツ少年団本部)	東蒲小学校 (東蒲田1-19-25)	10:00~15:00	体力と体力年齢(30歳以上対象)を測定します。5種目、雨天時4種目。 参加者全員に判定証(1級~5級・敢闘賞)を差し上げます。但し受付は 14:30まで。	地図 2の20
バドミントンしませんか? (大田区バドミントン協会)	矢口区民センター (矢口2-21-14)	10:00~15:00	コートに入り、バドミントンで汗を流しませんか? 初めての方も貸し出しラケットとニューシャトルで楽しめます。	地図 2の23
楽しく踊ろうエアロビクス (大田区エアロビクス連盟)		10:00~12:00	会場に集まった参加者に、簡単なエアロビクスを体験していただきます!	
こども乗馬教室 (大田区馬術連盟)	多摩川ガス橋緑地 (下丸子2丁目地先)	10:00~15:00	在来馬4頭での引き馬による乗馬を体験できます。小学生以下のこども が対象です。*ヘルメット貸出あり	地図 5の27

荻谷・羽田地区

体力測定・ニュースポーツ体験 (大田区スポーツ推進委員協議会・大田区青少年委員会)	萩中小学校 (本羽田3-4-22)	10:00~15:00	久しぶりに体力測定してみませんか?体組成測定器による筋肉量や体脂 肪の測定、健康相談、ニュースポーツ(ポッチャ、グラウンド・ゴルフ)も体 験できます。	地図 7の25
インディアカ体験 (大田区インディアカ連盟)	萩中文化センター (萩中1-7-30)	10:00~15:00	赤い羽根が付いたボールを使い、バレーボールに似たルールでゲーム をします。基本動作の指導を受けたら、楽しくゲームをやってみよう!	地図 7の29
キッズ・アクアスロン大会 (大田区トライアスロン連合)	萩中公園 プール・野球場 (萩中3-26-46)	10:00~15:00	水泳とランニングを合わせたスポーツです。スイマーとランナーはどち らが速いかな?事前申込制。詳細はホームページをご覧ください。 http://otatriathlon.web.fc2.com	地図 7の31
ビームライフル射撃体験 (大田区ライフル射撃協会)	コミュニティセンター 羽田旭 (羽田旭町7-1)	10:00~15:00	ビームライフル射撃は、弾の代わりに光線を発射するので危険はありま せん。国民スポーツ大会の正式種目でもある。ビームライフル射撃体験 をしてみませんか。初めての方でも係員が親切にお教えいたします。	地図 7の30
民謡指導 (大田区民謡連盟)	羽田地域力推進センター (羽田1-18-13)	10:00~15:00	大勢の区民の方々と共に民謡を楽しく踊るように指導します。みんな で身体を動かし健康づくりをしましょう。	地図 7の26

多摩川緑地 (西六郷三・四丁目地先)・六郷地区

種 目	会 場	開催時間	内 容	備考
ポッチャを体験しよう！ (大田区ポッチャ協会)	六郷地域力推進センター (仲六郷2-44-11)	10:00～15:00	パラリンピックの正式種目ポッチャを体験できます。こどもから大人まで、初めての方でも楽しめる競技です。是非ご参加ください。	地図 9の③⑥
ポールdeウォーク体験会 (大田区ポールdeウォーク推進協議会)		10:00～12:00	2本のポールを持って歩くポールdeウォーク、誰もが正しい姿勢で、歩幅を広げて颯爽と歩けるようになります。初めての方でもやさしくわかりやすく、体験することができます。貸出用ポールもあります(無料)。	
タイムトライアル  (大田区陸上競技協会)	多摩川緑地 区民広場トラック	10:00～15:00	50m・100m・1000m走 親子合わせてヨーイドン。タイムを教えてくださいよ！ 前日雨天でも中止になる場合があります。	地図 9の③③
ゲートボールを楽しもう!!  (大田区ゲートボール協会)	多摩川緑地 サッカー場2号面	10:00～15:00	①ゲート通し(第1ゲート～第3ゲート上りポールまでの打数を競う)、②ゲートボールビンゴ、③ゲートボールポッチャ、④ゲートボール体験コートの4コーナーで遊べます!	地図 9の③④
こども釣り体験  (多摩川へら鮎放流会)	多摩川緑地 ひょうたん池	10:00～15:00	1人40分釣りを体験できます(小学生以下は保護者同伴)。道具は用意してあります。	地図 9の④①

地域会場 (連携イベント)

第28回 鷺の木地区連合運動会 (鷺の木地区町会連合会)	大森第七中学校 (南久が原1-3-1)	10月27日 9:30～15:00	・運動会競技10種目 ・昼休みアトラクション ※雨天時は体育館で午前のみ実施します。室内履きをご持参ください。	地図 8の③②
第35回 ふれあい久が原大運動会  (久が原地区自治会連合会)	松仙小学校 (久が原1-11-1)	10月20日 9:30～15:00	小学生向けリレー、自治会対抗競技、自由参加競技ほか	地図 8の③⑧
雪谷地区9自治会スポーツまつり (雪谷地区区民スポーツまつり実行委員会)	池雪小学校 (東雪谷5-7-1)	10月20日 9:30～15:00	大人とこどもの玉入れ、棒取り、じゃんけんリレー、あめ取り競争、大人とこどもの二人三脚、パン取り競争、世代別リレーなど ※雨天時は体育館で実施します。室内履きをご持参ください。	地図 8の③⑦
第63回 糎谷地区連合運動会  (糎谷地区自治会連合会)	糎谷中学校 (西糎谷3-6-23)	10月6日 8:30～15:00	50m走・100m走、お子様レース、シニア・来賓レース、防災バケツリレー、むかで競争など	地図 7の③⑤
六郷ウォークラリー大会   (青少年対策六郷地区委員会)	六郷地域力推進センターほか (仲六郷2-44-11)	10月6日 9:00～12:00	コマ図をもとに六郷地区をゲームや問題を解きながら歩いて回ります(小学4年生以下は保護者同伴)。完全事前申込制(当日参加不可)。 問合せ先:六郷特別出張所 ☎3732-4885	地図 9の③⑥
第14回 かまにしふれあい運動会 (青少年対策蒲田西地区委員会)	ふれあいはずめま (西蒲田3-19-1)	10月20日 9:30～12:00	玉入れ、防災障害物競走、リレー、パン取り競争など ※雨天時は体育館で実施します。室内履きをご持参ください。	地図 2の④②
まもりんピック蒲田東～能登半島復興支援～ (蒲田東地区自治会連合会)	産業プラザPiO (南蒲田1-20-20)	10月6日 13:00～16:00	バケツリレー、被災地講演、音楽演奏、北陸名産品物販・展示や体験ゲームなどを行います。	地図 2の④③
池上地区ポッチャ交流会  (青少年対策池上地区委員会)	池上小学校 (池上1-33-8)	10月20日 9:00～12:00	池上地区内の3小学校の親子及び自治会・町会によるポッチャ交流会を行う。 (持ち物)上履き、外履き用袋、タオル	地図 4の②④
第28回千束地区スポーツ祭り  (千束地区スポーツ祭り実行委員会)	洗足池公園 こども広場 (南千束2-14-5)	10月27日 9:15～16:30	千束地区在住・在学のこどもたちを中心に、12個のプログラムを実施します。	地図 8の③⑨

秋のウォーキングイベント

事前申込
不要

参加
無料

日時：令和6年10月27日(日) 午前9時～正午

受付時間：午前8時45分から午前9時 小雨決行

対 象：どなたでも ※小学生以下の参加は、保護者の同伴が必要です。

申 込：事前申し込み不要です。当日、会場にてお申込みください。

コ ー ス：本蒲田公園～東京港野鳥公園(予定)

詳細は(公財)大田区スポーツ協会のHPをご確認ください。

大田区スポーツ協会HP：<https://www.sportsota.or.jp>

問い合わせ先：(公財)大田区スポーツ協会 TEL 03-5748-5400

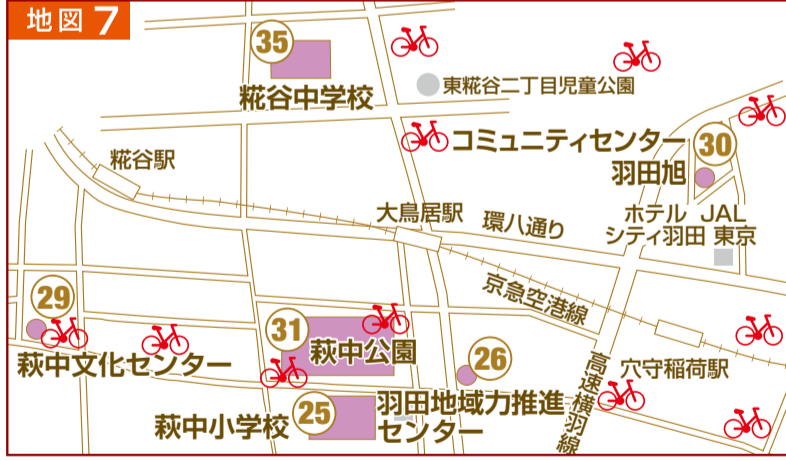
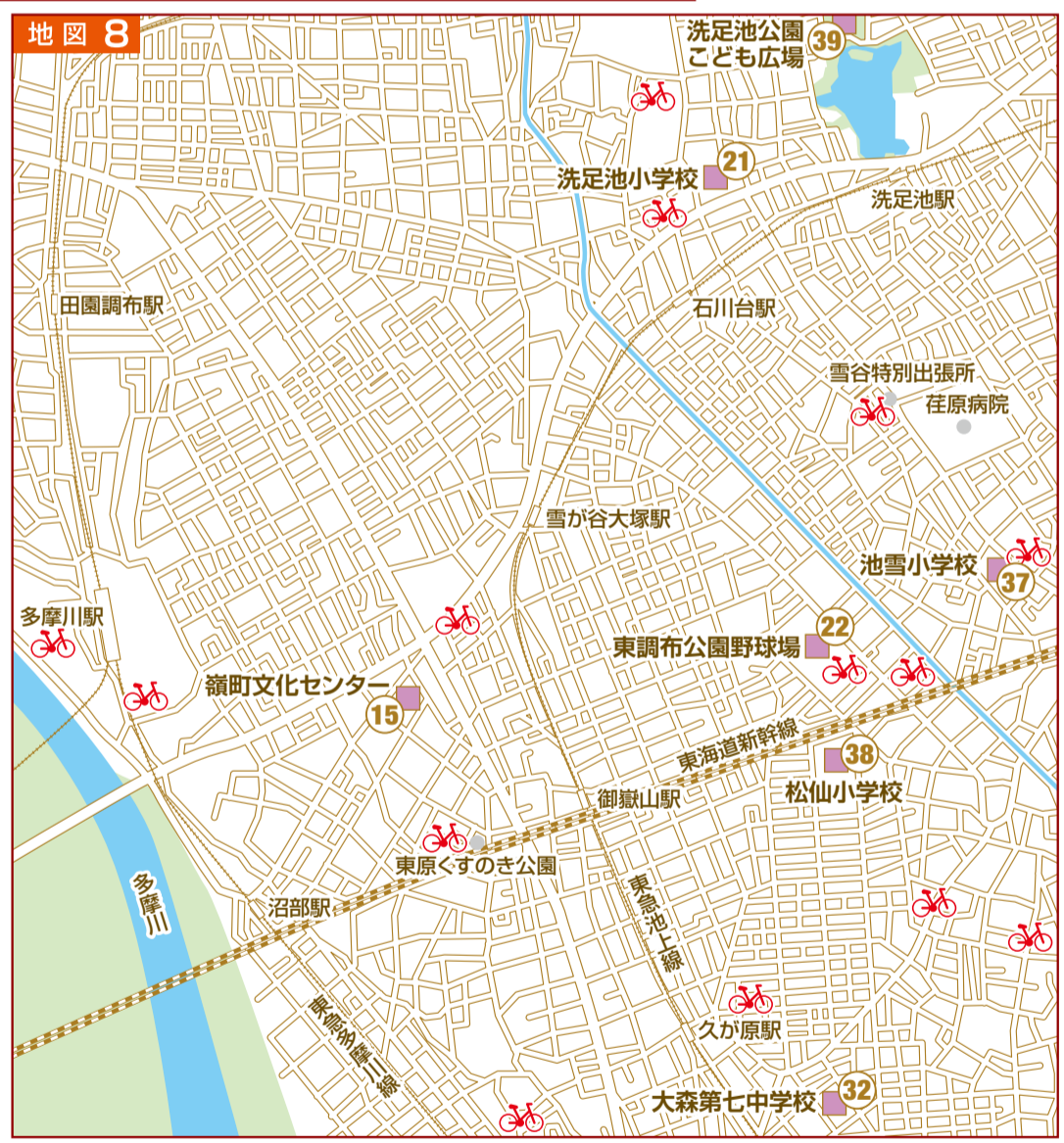
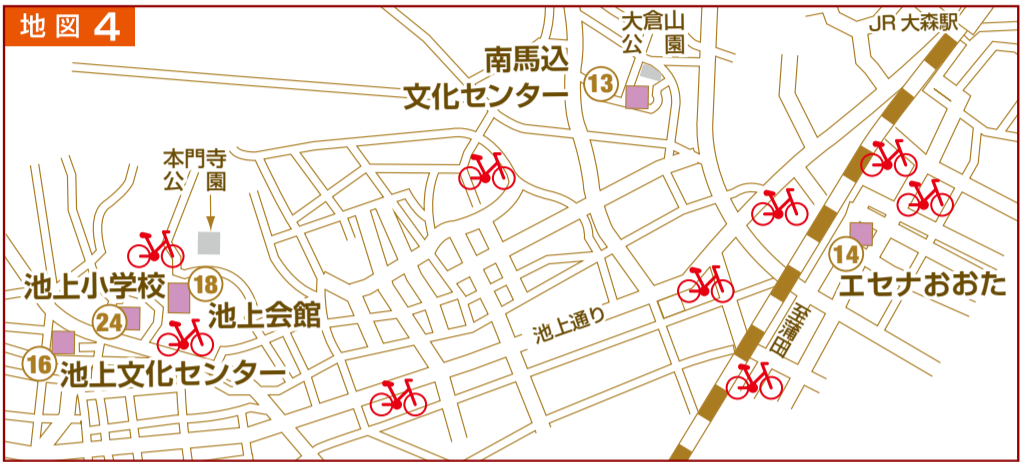


主催／大田区区民スポーツまつり実行委員会・大田区 主管／公益財団法人大田区スポーツ協会

協力／大田区自治会連合会・大田区青少年対策地区委員会会長会・大田区スポーツ推進委員協議会・大田区青少年委員会・大田区立小学校PTA連絡協議会・大田区立中学校PTA連合協議会・大田区少年少女団体協議会

※区内で区民を対象にスポーツ、レクリエーション活動を実施している団体で、令和7年度第42回企画参加希望団体はご相談ください!

開催会場の案内概略図



大田区コミュニティサイクル **コミュニティサイクルのご利用(令和6年7月現在)**

最寄り駅から少し遠い会場へお越しの方、複数会場にお出かけの方はぜひこの機会にご利用ください。
 地図上の🚲がサイクルポートです。詳細はウェブサイトへ! 交通ルールを守りましょう。


まずは会員登録!! 約5分で登録完了、すぐ利用可能♪

<https://docomo-cycle.jp/ota/> 電話(有料): 0570-783-677




Unique **大田区の魅力を発信中!**
大田区シティプロモーションサイト「UniqueOta/ユニークおおた」

ユニークおおた



◀ シティプロモーションサイト
 「Unique Ota/ユニークおおた」



◀ SNSも要チェック!
 X (旧Twitter) (@Unique_Ota)

「読売巨人軍創設 90 周年記念」大田区との連携事業の実施について

1 目的

区と株式会社読売巨人軍は、平成 27 年に、地域で協働して取り組む事業を通じて、区民福祉の向上を図るとともに、相互の魅力を高め、さらに発展していくことを目的に、「大田区と株式会社読売巨人軍との連携協力に関する協定」を締結している。

この度、読売巨人軍が球団創設 90 周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として、大田区のスポーツ振興及び地域振興を図るため、連携事業を実施する。

2 事業概要

(1) 写真展

ア 期間及び展示場所

期間	展示場所
9月14日(土)から10月1日(火)まで	グランデュオ蒲田
10月2日(水)から10月17日(木)まで	本庁舎
11月9日(土)から11月10日(日)まで	田園調布せせらぎ館

イ 展示内容等（調整中）

写真パネル、サインボールなど選手が使用した野球用品及び特別動画等（野球用品の展示については、グランデュオ蒲田及び本庁舎のみ実施）

(2) 主催等

主催：読売巨人軍、読売巨人軍OB会、共催：大田区、協力：報知新聞社

3 その他連携事業

本事業に合わせ大田浴場連合会主催によるスタンプラリーを行う。

(1) 期間

10月26日(土)から11月26日(火)まで

(2) 実施場所

大田浴場連合会加盟浴場

(3) イベント内容

1回の入浴で1スタンプを押印（※）、5個集めるとジャイアンツ×はねぴょんコラボミニタオルを先着配布。加えて、20個で限定デザインタオル、限定デザインTシャツのいずれかに抽選申し込みできる。また、各銭湯で選手等のパネル写真の展示を行う。また、各銭湯で選手等のパネル写真の展示を行う。

（※大人料金（550円）で入浴された方に限る。）



コラボミニタオル

4 広報

区報、区ホームページ、区公式X（旧 Twitter）、シティプロモーションサイト「ユニークおおた」、ユニークおおた SNS

令和6年度大田区・品川区連携事業の実施について

本事業は、品川区と連携し、両区への誘客及び賑わいの創出を図ることを目的として、平成22年度より実施している。

令和6年度は、両区の観光資源であり歴史・文化コンテンツが集積する「旧東海道」と「大森」に焦点を当てたラリーイベントを実施し、エリアの認知度向上や回遊性の向上を図る。

1 事業名称

品川×大田 旧東海道でつながるまち wakuwaku ラリー ～大森編～

2 概要

(1) 実施時期

令和6年10月1日（火）から11月17日（日）

(2) 実施内容

ア クイズラリー

両区内、計14か所にスポットを設置し、両区のエリアを回遊するクイズラリー。

全問正解すると、抽選で両区のお土産セット等の賞品が当たる。

イ 重ね捺しスタンプラリー

クイズラリースポットのうち計6か所に重ね捺し形式のスタンプを設置。

イベントチラシに6か所のスタンプを重ね捺しすると絵葉書が完成するスタンプラリー。



イベントチラシ兼台紙

3 広報（予定）

- (1) 両区及び同観光協会のホームページ、SNS、区報等での発信
- (2) 区施設、ラリースポット等へのチラシの配架

地域と協働した観光魅力発信事業の実施について

訪日インバウンドを中心とした来訪者を対象に、地域が主体となり実施する観光コンテンツ（体験プログラム等）の開発・販売支援を行う。事業内容は次のとおり。

1 背景

羽田空港を擁する大田区は、訪日インバウンドを中心とした来訪者が、空港到着の直後や出発直前に短時間の滞在で利用する傾向が強く、区内宿泊施設の稼働率は都内平均と比較しても高水準である。一方地域では、こうしたインバウンドの受け入れ意向はあるものの集客ノウハウの不足や取り組むきっかけがつかめないといったケースも見受けられる。このような状況を踏まえ、本事業により地域が観光で稼ぐ機運を醸成するとともに、大田区の魅力向上と観光消費の促進に繋げる。

2 概要

(1) 実施時期

令和6年10月～令和7年2月（予定）

(2) 実施内容

地域店舗が主体となっていく、日本文化を体験できるプログラムの開発及び販売支援

(3) 実施方法

- ア インバウンド集客に意欲的な地域店舗の選定（2～3店舗程度を予定）
- イ 日本文化体験プログラムの企画、立案、開発に対する伴走支援
- ウ 商品化に向け留学生等を対象としたモニタリングの実施及び販売準備支援



体験プログラムのイメージ

3 今後の展開

希望する他店舗でも同様の展開が行えるよう、本事業実施にあたり得られた知見や開発工程をマニュアル化し、区内の意欲的な店舗での横展開に活用していく。また、開発したプログラムを積極的にPRすることで、地域の魅力ある観光コンテンツの充実を推進していく。

大田観光協会の取組について（実施結果）

1 羽田神社夏季例大祭インバウンド向けツアー

(1) 事業目的

主に羽田空港を利用するインバウンド向けに、羽田地区最大のお祭りである羽田神社夏季例大祭の魅力を体感していただくツアー実施及び大田区観光スポットを紹介するインフォメーションデスク設置を英語対応で行うことで区内回遊につなげる契機とした。



当日参加者用案内チラシ

(2) 実施概要

ア 日時 令和6年7月28日(日)午後2時から4時30分まで

イ 会場・内容

(ア) インバウンド向けツアー

穴守稲荷神社境内で羽田旭町町会子供神輿担ぎ体験→
稲荷橋→天空橋→弁天橋で町内神輿見物→穴守稲荷駅

(イ) インフォメーションデスク

近隣店舗や大田区観光スポット紹介、要望に応じて
穴守稲荷神社境内も案内

ウ 参加者数

15名（9か国・地域）

※インフォメーションデスクについては日本人10名も利用

エ 実施団体

主催：大田観光協会

協力：大田区外国語ボランティアガイドグループ、羽田旭町町会、羽田神社、
穴守稲荷神社



羽田旭町の方々と神輿担ぎ体験

2 国際文化交流イベント 大田区発信！「赤毛のアン」

(1) 事業目的

「赤毛のアン」の原作者であるモンゴメリ生誕150周年を記念し、馬込文士村の住人村岡花子の翻訳を基とした音楽劇「赤毛のアン」を羽田空港直結の羽田エアポートガーデンで上演することにより、国際都市大田の魅力を国内外に発信した。

(2) 実施概要

ア 日時 令和6年8月4日(日)午前10時から午後4時まで

(次頁あり)

イ 会場 羽田エアポートガーデン1階グランドホワイエ

ウ 内容

(ア) 「赤毛のアン」 ステージ ※正午と午後2時30分の2回

(イ) 「赤毛のアン」 翻訳者の村岡花子紹介パネル展示・説明

(ウ) 大田観光協会ブースで観光紹介・はねびよんグッズ販売等

(エ) カナダ観光局関連ブースで豪華限定グッズ抽選会

(オ) 日本の伝統文化「茶道」パフォーマンス披露



「赤毛のアン」上演の様子

エ 実施団体

主催：(一社)EXPRESSION 共催：(一社)大田観光協会

後援：大田区、カナダ観光局

協賛：プリンスエドワード島州政府観光局 他

協力：NPO 法人茶道キャラバン喫茶去 他



「赤毛のアン」風はねびよん缶バッジ

オ その他

読売新聞都内版掲載(8月3日付)、ジェイコム東京で放映(8月24日から8月30日)

3 Tokyo OTA 大恐竜図鑑

(1) 事業目的

物流施設および展示場運営を行う東京流通センターが約30年ぶりに実施する自主企画事業に協力し区内外からの来場者に対し大田区の観光情報発信や恐竜バージョンのはねびよんグッズ販売等を通じて、区の魅力PRに努めた。

(2) 実施概要

ア 日時 令和6年8月10日(土)から8月22日(木)まで

午前10時から午後4時まで

イ 会場 東京流通センター第二展示場E・Fホール

ウ 協力内容

(ア) 広報協力(告知チラシ配布やホームページ等で周知)

(イ) 大田区観光パンフレットの配布

(ウ) 恐竜バージョンのはねびよん等グッズ販売

エ 来場者数

約15,000名

オ 実施団体

主催：Tokyo OTA 大恐竜図鑑 in TRC 実行委員会

後援：大田区、大田区教育委員会、(一社)大田観光協会



大田観光協会ブース



恐竜バージョンのはねびよんキーホルダー